

令和4年度

■ 四日市公害と環境未来館 年報 ■

第 8 号
令和5年8月発行

そらんぼ四日市
四日市公害と環境未来館

目 次

I 事業報告

1. 来館者の状況	1
(1)施設利用状況	2
(2)海外からの視察等	2
2. 語り部・解説員活動	
(1)語り部・解説員人数	2
(2)解説員養成講座	3
3. 企画展	4
4. 環境学習	
(1)環境学習講座の開催状況	6
(2)環境活動団体等の支援	7
(3)エコパートナーシップ推進事業	7
5. 公害・環境に関する研究作品展および研究発表会	
(1)開催概要	8
(2)入賞作品	8
6. 展示管理運営事業	10
7. 資料収集・保存事業	
(1)資料整理電子化	10
(2)図書	10
8. 公害資料館連携	11
9. 開館記念事業	11

II 管理運営

1. 組織	12
2. 四日市公害と環境未来館協議会	12

III 関係条例

13

IV 施設概要

16

資料編	17
-----	----

※記載にあたり、個人・団体の敬称は省略させていただきました。

I 事業報告

令和4年度は四日市公害裁判判決から50年の節目の年であることから、四日市公害の歴史と教訓を未来につなぎより良い環境を引き継ぐため、企画展や講演会を開催しました。9月1日から2月10日の間、空調設備の更新及び常設展示室のリニューアルにともなう整備休館のため常設展示室等の見学はできなかったものの、環境学習講座については近隣の施設等を用いて開催しました。また、整備休館に併せて常設展示室の一部を改修し、2月11日からリニューアルオープンしました。

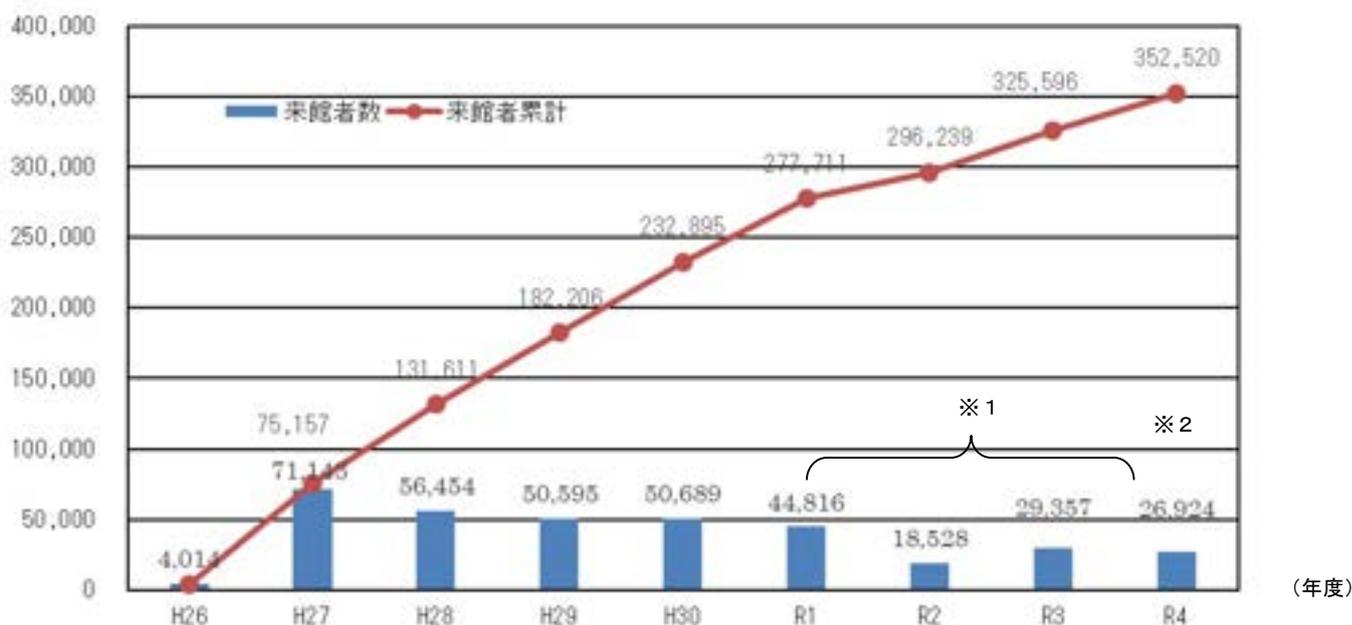
1. 来館者の状況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため引き続き事前申込制や参加人数の制限を行いながら、講座やフィールドワークを行いました。また、空調設備工事等のため整備休館（令和4年9月1日から令和5年2月10日）を設けたため、今年度の来館者数は26,924人（令和3年度 29,357人）となりました。うち、外国人の来館者は232人（令和3年度48人）でした。

開館日数：169日

来館者数推移グラフ

(人)



※1 令和元年度末頃から令和4年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により来館者減。

※2 令和4年度は約半年間（9/1～2/10）の長期整備休館により来館者減。

市内小中学校の公害学習の受け入れについては、市立小学校全37校のうち、36校の社会見学を整備休館前の受け入れ可能な期間（5月から7月中旬まで）に行いました。なお、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖で来館できなかった1校は、整備休館後の2月に受け入れました。また、市立中学校については、代替学習として対象学年の全生徒に冊子「四日市公害のあらまし」を配布しました。

また、企業の社員研修では、5社121人が来館しました。

(1) 施設利用状況

小・中学校		保育・幼稚園		一般団体		引率者	一般 来館者	来館者計
校	人	園	人	団体	人			
56	3,583	15	260	36	523	408	22,150	26,924

※一般団体は20名以上の団体に20名未満の高校、大学を含む

○小・中学校団体の受け入れ

(当館職員の解説を受け、公害学習を行った小学生)

市立小学校 37校 (5年生: 37校)

市外校 9校 (津市、鈴鹿市、いなべ市、亀山市、近江八幡市など)

○一般団体の受け入れ

企業の社員研修では5社121人が来館しました。

(2) 海外からの視察等

令和4年度は、アセアン諸国、インド、ネパールなどから232名を受け入れました。

日	国名	合計人数
8/26 (金)	Yokkaichi English Fellows (四日市市英語指導員) 研修 (アメリカ)	10
8/31 (水)	オンライン研修 名古屋大学大学院 国際開発研究科集中講義「NGO論」 (タイ、インドネシア、バングラデシュ、モザンビーク、中国)	7
9/16 (金)	JICA ハイフォン経営塾 (ベトナム)	20
10/10 (月)	オンライン研修 JICA「海洋ごみ対策のための廃棄物管理 (B)」研修 (アセアン7か国)	13
11/2 (水)	JICA「パラオ国無収水削減能力強化プロジェクト 本邦研修」 (パラオ)	5
2/17 (金)	JST さくらサイエンスプログラム「日本の廃棄物管理手法からパラ オ共和国の未来を考える」(ICETT) (パラオ)	10
3/5 (日)	JICE インド中級経営幹部研修	42
	その他 個人などで来館	125
合計		232

2. 語り部・解説員活動

(1) 語り部・解説員人数

語り部	3人
解説員	31人

- ① 四日市公害 語り部
公害がひどかった四日市の当時の状況をよく知り、自ら体験されたことを語っていただく方
- ② 解説員
解説員養成講座の受講者で、四日市公害と環境未来館において展示内容を来館者に解説いただく方

活動実績													(回)
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
語り部	0	0	4	4	1	0	0	2	0	0	3	3	17
解説員	36	52	42	52	56	0	0	0	0	0	38	40	316

(2) 解説員養成講座

○講座参加人数 9人

【内容・日程】

1	12月3日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害概論 ・四日市市の環境計画
2	12月24日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市市の大気保全 ・公害健康被害者の救済 ・現地見学(第1コンビナート周辺)
3	1月28日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害とぜん息 ・四日市公害訴訟 ・映像で知る野田之一さん(四日市公害訴訟元原告)
4	2月4日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害と企業の環境対策 ・現地見学(第2、3コンビナート周辺)
5	2月25日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・話し方教室 ・解説員の活動について ・四日市公害と市民運動 ・解説員実習
6	3月11日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・解説員実習

3. 企画展

【 企画展『四日市公害判決50年展～過去をふり返り未来へつなぐ～』 】

昭和47（1972）年7月24日の四日市公害裁判の判決から50年が経ち、「四日市公害」を身近に感じる事が難しくなる中、四日市公害の歴史を風化させることなくその教訓を未来につなぎ、より良い環境を引き継ぐために、四日市公害と環境改善の取り組みの歴史を改めて振り返り、未来の環境について何かできることを考えるきっかけにするため企画展を開催しました。

展示構成としては、四日市公害が発生していた当時（1965年）、コンビナート近くの小学校に通う主人公（小学5年生）が話をすすめる形で展示を進めました。前半では当時の学校での様子、公害の被害状況、初期の対応、裁判、空気をきれいにするための取り組みなどをたどり、後半では地球温暖化など様々な環境問題について、身近なできごととともに解説を行いました。

企画展入口で「コミュニケーションシート」（書き込み式ワークブック）を配布しました。内容は、展示から答えを探すものや、まわりの方との対話から知った当時の様子（四日市公害含め）などを書き込むことができるもので、四日市公害を過去の出来ごとではなく「自分ごと」として考えられるような工夫を行いました。

また、関連行事として企画展開催期間中に公害に関する講演会を4回開催し、271人の参加がありました。

企 画 展	『四日市公害判決50年展～過去をふり返り未来へつなぐ～』			
	会期	令和4年7月1日（金）～8月28日（日） 52日間		
	入場料	無料		
	入場者	6, 124人		
	関連行事	7月2日（土）	講演『四日市公害の歴史を未来へつなぐ～四日市市史を編纂して～』 講師 岡田 知弘氏 （京都大学名誉教授、京都橘大学経済学部教授、地域連携センター長）	39名 （定員41名、 欠席2名）
		7月23日（土）	講演『四日市公害判決が環境行政に与えた影響について』 講師 南川 秀樹氏 （（一財）日本環境衛生センター理事長）	52名 （定員61名、 欠席9名）
		8月6日（土）	映画「朝霧」上映と四日市公害について～医師の立場から～ 映画 「朝霧」（1968年製作 日活作品96分） 講師 柏木 秀雄氏 （医学博士、元三重県立大学医学部附属塩浜病院 医師）	76名 （定員114名、 欠席38名）

	8月20日(土)	講演『四日市公害裁判に参加して—四日市公害裁判判決50年に思うこと—』 講師 宮本 憲一氏 (大阪市立大学名誉教授、滋賀大学名誉教授)	104名 (定員120名、欠席16名)
--	----------	---	------------------------



企画展入口



企画展のようす



講演『四日市公害の歴史を未来へつなぐ～四日市市史を編纂して～』



講演『四日市公害判決が環境行政に与えた影響について』



映画「朝霧」上映と四日市公害について～医師の立場から～



講演『四日市公害裁判に参加して—四日市公害裁判判決50年に思うこと—』

4. 環境学習

(1) 環境学習講座等の開催状況

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、引き続き事前申込制や人数制限を行いながら、講座やフィールドワークを行いました。また、長期整備休館中は近隣施設などを利用しながら講座を行いました。

	区分	主な内容	回数	人数
①	環境実験 エコ工作	間伐材うちわに絵をかこう ソーラーカーを作ろう など (幼児～小中学生対象)	42	696
②	夏休み自由 研究対策講座	松葉で空気の汚れ調べ 水とかんきょう など (小中学生対象)	12	303
③	身近な自然調べ	こども自然探検隊など (小中学生対象)	8	152
④	大人向け 環境講座	ダンボールコンポスト講座 伊勢湾～過去 現在 未来～	6	103
⑤	自然観察会	市内等で行う自然観察会 夜のいきもの探検～セミの羽化～ など	9	194
⑥	水生生物調べ	よっかいち川調査隊～海蔵川～ など (小学生以上)	1	29
⑦	環境関連 施設見学	施設見学 四日市市クリーンセンター見学バ スツアー 海のお掃除船「じんべい」の見学と四日市の 海ごみ など (小学生以上)	2	34
⑧	出前講座	小学校での水生生物調査、地区市民センター でのマリンポット作りなど	51	1,190
⑨	子ども環境教室	オンラインで学ぶ四日市公害	7	96
⑩	グリーン ツーリズム	親子田んぼ体験	3	110
⑪	エコツーリズム	ネイチャーウォーク	2	30
⑫	エコライフ講座	綿を育ててみよう、今日からはじめる庭づく り など	7	92
⑬	その他ワーク ショップ	海岸ゴミを調査しよう!、キッズ・モノづく りワンダーランド など	6	125
⑭	環境保全活動 人材養成事業	エコカレッジ・環境学習指導員養成講座 など	15	224
⑮	出展事業	みえ環境フェア、ミニ感謝祭(勤労者・市民 交流センター)(パネル展示・エコ工作) など	2	172
⑯	その他環境学習 講座(直営事業)	フィールドワーク(小中学生対象)、江戸時代 の暮らしに学ぶエコ、語り部さんのお話を聞 こう	6	95
⑰	発表会・交流会	エコパートナー交流会	2	44
合計			181	3,689

(2) 環境活動団体等の支援

じばさん2階の当館活動室において、エコパートナーをはじめ環境活動団体等への講座の進め方や助言等、活動支援を行いました。

また、エコパートナー間の連携強化、情報共有を図るため、それぞれの活動内容を調査、整理し、活動紹介冊子を作成するとともにホームページにて情報発信を行いました。

(3) エコパートナーシップ推進事業

令和4年度末のエコパートナー登録団体数(更新含む)は60団体で、昨年度末から4団体の増となりました。エコパートナーと協働して環境学習、環境活動の充実を図り、公害・環境学習講座を9件委託した結果、283人の参加がありました。

〔主なテーマ〕

四日市公害判決50周年記念四日市フォーラム SDGs 四日市に未来を!

「四日市公害訴訟判決50年」市民の集い

三滝川探検隊2022 水生生物調査

牛乳パック望遠鏡工作教室 など



四日市公害判決50周年記念四日市フォーラム SDGs よっかいちに未来を!



「四日市公害訴訟判決50年」市民の集い



三滝川探検隊2022 水生生物調査



牛乳パック望遠鏡工作教室

また、エコパートナー同士の交流と市民の環境意識啓発を目的に、令和4年12月10日に四日市市環境フェアを開催しました。エコパートナーをはじめ市内企業など20団体の方々に展示ブースや工作ブースに出展いただき、環境意識の啓発を行いました。

同フェアでは、グリーンカーテンフォトコンテスト表彰式、四日市市環境活動賞表彰式、小中学生による公害・環境に関する研究発表会・表彰式を併せて開催しました。

(来場者数：600人)



四日市市環境フェアの様子

5. 公害・環境に関する研究作品展および表彰式

(1) 開催概要

四日市公害と環境未来館において、これまでの公害問題を含む環境教育をより広く深めていくためには、当館を学習及び研究の拠点とし活用していく必要があります。

研究作品展及び研究発表会を実施することにより、三泗地区の小中学生をはじめとする市民の公害や環境への関心を高めるとともに、来館者への啓発・普及を図ります。

令和4年度は、三泗小中学校社会科展・科学展の展示が開催されました。当館では公害・環境に関する研究作品展を実施し、表彰式を行うとともに、今年度は研究発表会を再開し、市長賞の3組4名による研究発表が行われました。

〔公害・環境に関する研究作品展〕

期 間：令和4年12月10日（土）～12月18日（日）

会 場：じばさん 5階 大研修室

作品数：小学校 148点(公害研究56点、その他環境研究92点)

中学校 59点(公害研究40点、その他環境研究19点)

合 計 207点の出展がありました。

〔公害・環境に関する研究作品展 表彰式及び研究発表会〕

日 時：令和4年12月10日（土）13時30分から15時00分

会 場：じばさん 6階

市長賞4点、優秀賞13点、特別賞11点の計28点29名への表彰を行うとともに、市長賞の3組4名が研究発表を行いました。

(2) 令和4年度入賞作品

市長賞	公害研究	羽津中学校	2年「四日市公害判決50年とこれからの四日市」
	環境研究	楠中学校	3年「楠の海に流れ着いたゴミとマイクロプラスチックの実態3 楠の海を調べよう7」
	公害研究	小山田小学校	5年「四日市公害～青空を見続けるために～」
	環境研究	海蔵小学校	6年「海蔵川の環境調査」

優秀賞	公害研究	山手中学校	1年「公害問題と環境問題」	
	公害研究	南中学校	1年「四日市公害」	
	環境研究	羽津中学校	1年「水の塩分と植物の育ち」	
	環境研究	港中学校	1年「フードロス削減大作戦」	
	公害研究	三重小学校	6年「四日市公害の歴史～今年原告勝訴から50年～」	
	公害研究	常磐西小学校	5年「苦しかった四日市公害～忘れないように～」	
	公害研究	海蔵小学校	5年「しょうらいの夢は何ですか？～四日市公害判決50年～」	
	環境研究	常磐小学校	6年「プラスチック問題とは」	
	環境研究	泊山小学校	6年「海のごみ問題」	
	環境研究	三重西小学校	5年「海岸漂着ごみとマイクロプラスチックの調査～未来の海のために今ぼくたちができること～」	
	環境研究	富田小学校	4年「わたしたちにできるエコ」	
	環境研究	千種小学校	4年「昔のものから見える今と未来～SDGsを考える～」	
	環境研究	下野小学校	2年「わたしが考えるSDGs」	
	特別賞	公害研究	羽津中学校	2年「四日市公害訴訟判決から50年 四日市公害を知る」
		公害研究	山手中学校	1年「四日市空襲と四日市公害のつながり」
環境研究		朝日中学校	2年「僕の住む地域で環境に優しい自動車は普及しているか？～自動車から環境・エネルギーについて考えよう～」	
公害研究		大谷台小学校	6年「四日市公害と裁判～判決50年の今、わたし達にできること～」	
公害研究		菰野小学校	5年「四日市公害判決50年～「知る」ことから始める～」	
環境研究		朝日小学校	6年「ストップ！地球温暖化～私たちにできること～」	
環境研究		朝上小学校	6年「身近にできるSDGsについて」	
環境研究		内部東小学校	6年「家庭から出るCO2排出量」	
環境研究		県小学校	4年「蓄電池って本当におとく？わが家の太陽電池と蓄電池について」	
環境研究		海蔵小学校	3年「わが家から出るゴミの記ろく」	
環境研究		楠小学校	2年「うみとすなはまをよごすマイクロプラスチック 2」	

以上 28組 29名（各賞学年順、五十音順）



令和4年度公害・環境に関する研究作品展表彰式と作品展示の様子

6. 展示管理運営事業

【 常設展示一部改修 】

令和4年9月1日からの整備休館にあわせて常設展示の一部改修を行いました。

常設展示の主な改修内容

(1) 「環境改善の取り組み」エリア

中央にタッチパネルモニターを2台設置し、世界の環境に対する取り組みやそれに伴う日本、三重県・四日市市などの取り組みを時系列で見ることができるようになりました。またその周りにグラフィックタワーを3台設置し、本市の市民、企業、行政の環境改善の取り組みを年表形式にまとめ、環境改善の成果をまとめたコーナーを新設しました。

(2) 「四日市の現在と未来」エリア

地球温暖化や生物多様性、ごみの問題など、四日市市環境計画で取り組むべき課題として位置づけられたテーマを「自分ごと」として考えられるよう体験・体感型の展示に全面リニューアルしました。展示内容と連動したゲームやクイズにも挑戦できます。

(3) その他

- ・「四日市公害裁判シアター」入口に裁判の解説を移設・追加し、見やすく工夫しました。シアター内には、当時の写真をたくさん展示しました。
- ・「まちづくりの変遷」エリアに映像コンテンツを追加しました。
- ・「情報検索コーナー」に証言映像を5件追加し、また資料検索ができるパソコンを設置しました。

7. 資料収集・保存事業

(1) 資料整理電子化

電子化を終えた約2万点について目録の検索が行え、特別利用許可申請により資料の閲覧、複写等が行えます。

また、資料の電子化を引き続き行っており、令和4年度は四日市公害裁判の判決全9冊および公害裁判の資料を取りまとめた冊子「四日市公害訴訟記録」全52冊（電子化済25冊）のうち20冊を電子化しました。

(2) 図書

① 図書資料

図書区分	受入冊数	払出冊数	増減冊数	年度末蔵書数
成人	103	53	50	5,408
児童	127	15	112	4,028
地域	11	2	9	530
参考	0	0	0	211
視聴覚	0	103	△103	43
合計	241	173	68	10,225

② 利用状況

貸出者数(人)	1, 8 9 6
貸出冊数(冊)	7, 0 7 8

8. 公害資料館連携

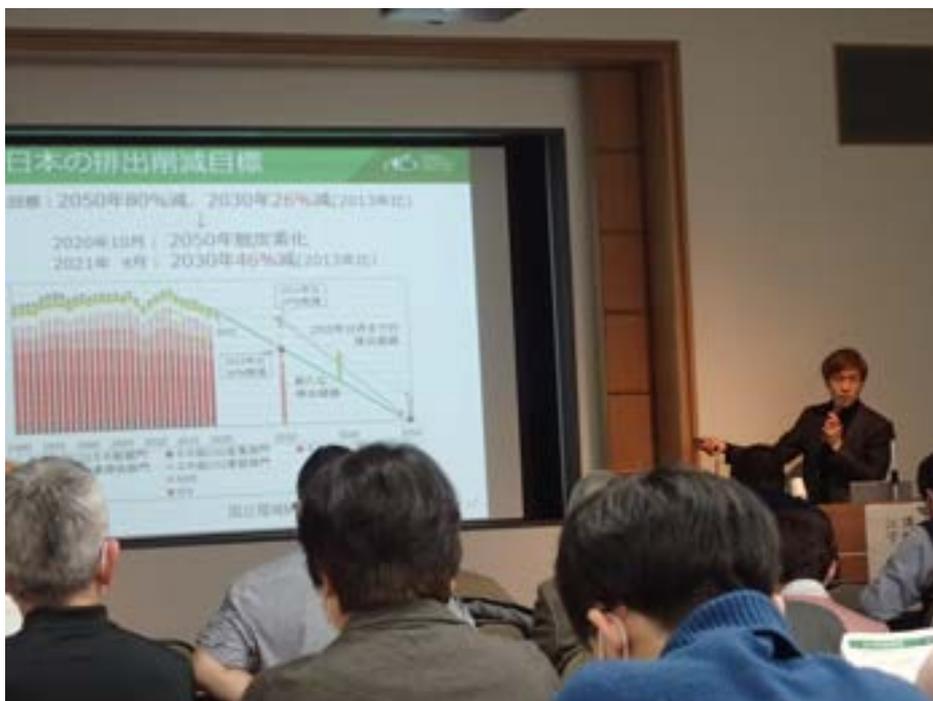
富山県立イタイイタイ病資料館主催「四大公害病の語り部講話を聴く集い～語り部による伝承会～」は、会場・オンラインのハイブリッド方式で開催され、会場（富山県立イタイイタイ病資料館）にて参加しました。

（開催日）令和4年10月29日（土） 語り部 伊藤 三男さん

9. 開館記念事業

【 四日市公害と環境未来館開館8周年記念講演会 】

- ・演 題： 気候危機のリスクと社会の大転換
- ・講 師： 東京大学未来ビジョン研究センター教授
国立環境研究所地球システム領域上級主席研究員 江守正多氏
- ・日 時： 令和5年3月18日（土）13時30分から15時まで
- ・場 所： そらんぼ1階 講座室
- ・参加者： 38名



II 管理・運営

1. 組織

職員構成 9名

館長（会計年度任用職員） 一副館長 一職員 7名（正職員 3名 会計年度任用職員 4名）
（令和5年3月31日現在）

事務分掌

- (1) 四日市公害に関する資料の収集、保管及び調査研究に関すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に関すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に関すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに関すること。
- (6) 上記のほか、館の事業及び管理運営に関すること。

2. 四日市公害と環境未来館協議会

四日市公害と環境未来館協議会は、四日市公害と環境未来館の運営に対する意見を述べる機関として、四日市公害と環境未来館協議会設置要綱に基づき設置されている。平成27年10月1日付けで9人の委員（定数15人以内）を委嘱し、発足した。

【令和4年度開催状況】

第1回 令和4年8月25日（木）13時30分から16時30分

議題：令和3年度の事業実績及び令和4年度の事業実施状況について

第2回 令和5年3月8日（水）10時00分から12時00分まで

議題：令和4年度事業実績及び令和5年度事業計画について

[四日市公害と環境未来館協議会委員名簿] (令和5年3月31日現在、敬称略)

	区 分	職名等	氏 名
1	学識経験者	三重大学名誉教授	今井 正次
2		四日市大学副学長 総合政策学部教授	鬼頭 浩文
3		元四日市自然保護推進委員会名誉会員 (四日市市立博物館協議会委員)	桐生 定巳
4	四日市公害 患者等関係者	四日市公害患者と家族の会 会長	谷田 輝子
5	市民	四日市再生「公害市民塾」代表	伊藤 三男
6		元三重県教育改革推進会議 委員	佐藤美保子
7		四日市公害と環境未来館 解説員	伊藤百合子
8	関係団体	四日市地域環境対策協議会 会長 (三菱ケミカル株式会社三重事業所 環境安全・品質保証部 環境グループ グループ長)	菅本 秀征
9		(公財) 国際環境技術移転センター 参事兼 事業企画課長	南川 恵津子

III 関係条例

○ 四日市公害と環境未来館条例

平成 26 年 12 月 22 日
条例第 41 号

(目的)

第 1 条 この条例は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2の規定に基づき、四日市公害と環境未来館の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第 2 条 四日市公害の歴史を風化させることなく、環境改善の歩みから得た教訓を生かし、より良い環境を次世代に引き継ぐため、四日市市安島一丁目 3 番 16 号に四日市公害と環境未来館(以下「館」という。)を設置する。

(事業)

第 3 条 館は、前条の設置目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 四日市公害をはじめとする公害、環境等に関する実物、複製、複写、模型、図書、図表、写真、フィルム、レコード等の資料(以下「館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、又は利用に供すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に関すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に関すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要なこと。

(入場の制限)

第 4 条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、館への入場を拒み、又は退場を命じることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認められた者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑をかけるおそれがあると認められた者
- (3) その他館の管理上支障があると認められた者

(館外貸出し)

第 5 条 市長は、他の資料館、博物館、図書館、学校等適当と認められたものについて、館資料の館外貸出しを許可することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、館外への貸出しをしない。

- (1) 館外貸出しによって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めるとき。
- (2) 現に館資料が展示されているとき。
- (3) その他市長が館資料の館外貸出しをすることを不適当と認めるとき。

(特別利用の許可)

第 6 条 館資料の熟覧、模写、模造、撮影等をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

(権利の譲渡等の禁止)

第 7 条 前条の規定により許可を受けた者(以下「特別利用者」という。)は、その権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(許可の取消し等)

第 8 条 市長は、特別利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、許可の条件を変更し、利用を停止し、又は許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 許可の条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- (4) その他市長において特に必要があると認めるとき。

(原状回復の義務)

第 9 条 特別利用者は、利用を終了したとき又は前条の規定により利用を停止され、若しくは許可を取り消されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

2 特別利用者が前項の義務を履行しないときは、市長においてこれを執行し、特別利用者からその費用を徴収する。

(損害賠償)

第10条 特別利用者は、館の施設、附属設備等を損傷又は滅失したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成27年3月21日から施行する。

(四日市市環境学習センター条例の廃止)

2 四日市市環境学習センター条例(平成8年四日市市条例第11号)は、廃止する。

○ 四日市公害と環境未来館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、四日市公害と環境未来館条例(平成26年四日市市条例第41号。以下「条例」という。)第11条の規定に基づき、条例の施行について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 四日市公害と環境未来館(以下「館」という。)の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(休館日)

第3条 館の休館日は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日にあたる場合は、その翌日とする。

(2) 12月29日から翌年1月3日まで

(館外貸出しの許可等)

第4条 条例第5条の規定により、館資料の館外貸出しを受けようとする者(以下「館外貸出許可申請者」という。)は、あらかじめ四日市公害と環境未来館資料館外貸出許可申請書(第1号様式)を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、館資料の館外貸出しを認めるときは、四日市公害と環境未来館資料館外貸出許可書(第2号様式)を館外貸出許可申請者に交付するものとする。

3 館資料の館外貸出しの期間は、1月以内とする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(特別利用の許可の申請)

第5条 条例第6条の規定により、特別利用の許可を受けようとする者(以下「特別利用許可申請者」という。)は、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可申請書(第3号様式)を市長に提出しなければならない。

2 市長は、特別利用の許可をしたときは、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可書(第4号様式)を特別利用許可申請者に交付するものとする。

(特別利用の制限)

第6条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、特別利用の許可をしないものとする。

(1) 特別利用によって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めるとき。

(2) 現に館資料が展示されているとき。

(3) 寄託された館資料で寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権がある館資料で作者の承諾を得ていないとき。

(5) その他市長が特別利用をすることが不適当と認めるとき。

(図書室の利用手続)

第7条 図書室及び図書室の資料(以下「図書資料」という。)を利用しようとする者は、図書資料の館外利用を除き、利用手続を必要としない。

(図書資料の館外利用)

第8条 図書資料を館外で利用できる者は、次のとおりとする。

- (1) 四日市市内の在住者及び在勤者又は四日市市内の学校に在学している者
 - (2) その他市長が特に必要と認めた者
- 2 前項に規定する者で、図書資料を館外で利用しようとするときは、四日市公害と環境未来館図書室個人貸出申込書(第5号様式)を市長に提出し、四日市市図書館共通貸出券(第6号様式)の交付を受けなければならない。
- 3 館外で利用できる図書資料は、1人10冊以内とし、利用期間は図書資料の貸出しを受けた日の翌日から起算して2週間以内とする。
- 4 次の各号のいずれかに該当する図書資料は、館外では利用できない。
- (1) 貸出禁止を表示した図書資料
 - (2) その他市長が指定する図書資料

(補則)

第9条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成27年3月21日から施行する。
(四日市公害と環境未来館準備室に関する規則の廃止)
- 2 四日市公害と環境未来館準備室に関する規則(平成24年四日市市規則第36号)は、廃止する。
(四日市市環境学習センター条例施行規則の廃止)
- 3 四日市市環境学習センター条例施行規則(平成8年四日市市規則第32号)は、廃止する。

附則(令和3年3月30日規則第26号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

IV 施設概要

1. 所在地 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
電話 059-354-8065 FAX 059-329-5792
2. 開館年月日 平成27年3月21日
3. 施設面積

常設展示室	2階	658.364 m ²
図書スペース	1階	86.350 m ²
研修・実習室	1階	78.370 m ²
4. 休館日 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、その他館内整備のための休館
5. 観覧料 無料（ただし、特別展は有料、企画展有料の場合あり）

資料編

(1) 環境学習講座等実施業務

ア 子ども向け学習講座事業

① 環境実験・エコ工作

小中学生を対象とした自然や環境に関わる工作、実験を行いました。
また、幼児から参加できる、読み聞かせや折り紙教室を行いました。

1. マンスリーキッズ工作

子どもたちの環境学習への興味喚起を目的に、幼児や小学生を対象として、自然素材やリサイクル素材を使用した工作を月ごとにテーマを決めて年25回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/10(日)	ペットボトル小物入れ(3回)	15
		9
		10
5/3(祝) 5/4(祝)	間伐材うちわに絵をかこう (各日3回)	44
39		
6/19(日)	UVビーズストラップづくり(3回)	19
		19
		17
9/24(土)	貝がらアートを作ろう(2回) 【場所】じばさん	15
		15
10/9(日)	秋のおちばでしおりづくり(2回) 【場所】じばさん	18
		22
11/19(土)	まつぼっくりで X'mas ツリー(2回) 【場所】じばさん	32
		25
1/7(土)	ずぼんぼを作ろう(2回) 【場所】じばさん	16
		16
2/19(日)	スノードームを作ろう(3回) 【講師】WDB(株)エウレカ社	16
		17
		14
3/19(日)	エコプラバンでとうめいな生きもの(2回)	25
		23



2. こどもエコラボ

子どもたちの環境科学に対する興味の育成を目的に、小学3年生～中学生を対象として、環境に関する講座と実験を年9回実施しました。

実施日	講座名	人数
4/16(土)	お天気ハカセになろう！	14
6/18(土)	ソーラーカーを作ろう	20
9/18(日)	オンラインで学ぶ ムラサキキャベツで色水実験 (Zoom)	10
10/8(土)	聴診器を作ろう 【講師】WDB(株)エウレカ社 【場所】四日市市文化会館	22
11/12(土)	マリンのまなびや1 ニボシのひみつ 【場所】じばさん	8
12/17(土)	マリンのまなびや2 チリモンをさがせ！ 【講師】自然観察指導員三重連絡会 竹内 泰介氏 【場所】じばさん	24
1/14(土)	みかんで染めよう	14
2/11(祝)	リニューアルオープン企画 風で電気を作ろう	26
3/18(土)	燃料電池を作ろう	16



3. 幼児教室

親子間の交流と環境に対する意識向上のきっかけ作りを目的に、幼児とその保護者を対象として、おりがみや読み聞かせなどを年8回実施しました。

実施日	講座名、講師名	人数
4/30(土)	絵本読み聞かせ(2回)	11
	【講師】読み聞かせアーティスト 松岡 由香氏	9
6/25(土)	おりがみすいぞくかん(2回)	16
		13
8/14(日)	絵本読み聞かせ(2回)	11
	【講師】読み聞かせアーティスト 松岡 由香氏	13
2/5(日)	おりがみどうぶつえん(2回)	22
	【場所】じばさん	21



② 夏休み自由研究対策講座 こどもエコゼミ

夏休み期間における自由研究支援を目的に、小・中学生を対象として、環境学習の講座を年12回実施しました。学年や興味によって選択できるように温暖化やごみ、水学習、公害など多様な分野の講座を行いました。

実施日	講座名、講師等	人数
7/21(木)	四日市公害	13
8/12(金)		13
7/23(土)	マリンリースを作ろう(2回)	22 18
7/28(木)	ごみのゆくえを調べよう(バス) 【見学先】四日市市クリーンセンター	27
8/2(火)	キオクシアのかんきょうの取組み 【講師】キオクシア(株)四日市工場	36
8/11(木)	松葉で空気の汚れ調べ	17
8/20(土)	水とかんきょう 【場所】じばさん	16
8/25(木)	粉マジックに挑戦しよう！ 【講師】日本アエロジル(株)	16
8/28(日)	キッズ・モノづくりワンダーランド 風に向かって走れウインドカー(改良コース)(2回) 【講師】(公社)自動車技術会中部支部 【場所】じばさん	26
		23
7月21日～ 8月22日	オンラインで学ぶ四日市公害 (YouTube)	76



③ 身近な自然調べ

子どもたちの自然に対する興味喚起を目的に、幼児や小・中学生とその保護者を対象として、自然とのふれあいを楽しむ講座を年8回実施しました。



実施日	講座名、講師等	人数
4/29(祝)	こども自然探検隊 カニカイパラダイス 【場所】 鈴鹿川河口・塩浜小学校	25
6/11(土)	こども自然探検隊 里山の昆虫採集(トンボ編)【場所】 川島地区 【講師】 日本トンボ学会 松沢孝晋氏	雨天中止
7/17(日)	こども自然探検隊 葉っぱ大研究 【場所】 少年自然の家 【講師】 四日市自然保護推進委員会	21
8/6(土)	こども自然探検隊 フクロウの食べ物調べ 【場所】 勤労者・市民交流センター 【講師】 桑名高等学校 MIRAI 研究所	19
9/17(土)	こども自然探検隊 目指せ!こん虫ハンター 【場所】 南部丘陵公園 【講師】 四日市自然保護推進委員会	19
10/23(日)	こども自然探検隊 どんぐりであそぼう(2回) 【場所】 南部丘陵公園	19 14
11/13(日)	こども自然探検隊 里山たんけん 【場所】 南部丘陵公園 【講師】 (一社)ネクストステップ研究会	雨天中止
12/25(日)	こども自然探検隊 竹やぶ探検 【場所】 四日市メリノール学院 【講師】 (一社)ネクストステップ研究会	30
3/25(土)	こども自然探検隊 フィールドサインを探せ! 【場所】 少年自然の家 【講師】 四日市自然保護推進委員会	5

イ 一般向け学習講座事業

① 環境講座

環境問題に対する理解促進と参加者同士の交流を目的に、大人を対象として、環境学習の講座を年6回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
7/9(土)	オンライン講座 (Zoom) 花の歴史と虫の歴史～生物多様性を守る意義～ 【講師】 三重大学大学院生物資源学研究科教授 塚田 森生氏	15
7/10(日)	お家でできる生ごみの堆肥化 ダンボールコンポスト講座 【講師】 三重県地球温暖化防止活動推進員 田中 茂男氏 【場所】 じばさん	14
9/23(金)	伊勢湾～過去 現在 未来～ 【講師】 三重県環境生活部大気・水環境課職員 国分 秀樹氏 四日市大学環境情報学部特任教授 千葉 賢氏 【場所】 じばさん、後日 YouTube 配信	42

10/19(水)	未来をつくる企業の力 【講師】 ミナミ産業株式会社 代表取締役 南川 勤氏 【場所】 三浜文化会館	5
2/12(日)	悩める若者のための環境の仕事のハナシ 【講師】 木楽 Nakamura 中村 昌幸氏 環境省職員 野々垣 安将氏 上野森林公園 渡辺 直人氏	14
3/5(日)	お家でできる生ごみの堆肥化 ダンボールコンポスト講座 【講師】 三重県地球温暖化防止活動推進員 山田 匡氏 【場所】 じばさん	13



時間	講師	内容
10:00	人権啓発	人権啓発
10:30	環境省職員	環境省職員
11:00	環境省職員	環境省職員
11:30	環境省職員	環境省職員
12:00	環境省職員	環境省職員
12:30	環境省職員	環境省職員
13:00	環境省職員	環境省職員
13:30	環境省職員	環境省職員
14:00	環境省職員	環境省職員
14:30	環境省職員	環境省職員
15:00	環境省職員	環境省職員
15:30	環境省職員	環境省職員
16:00	環境省職員	環境省職員
16:30	環境省職員	環境省職員
17:00	環境省職員	環境省職員
17:30	環境省職員	環境省職員
18:00	環境省職員	環境省職員
18:30	環境省職員	環境省職員
19:00	環境省職員	環境省職員
19:30	環境省職員	環境省職員
20:00	環境省職員	環境省職員
20:30	環境省職員	環境省職員
21:00	環境省職員	環境省職員
21:30	環境省職員	環境省職員
22:00	環境省職員	環境省職員
22:30	環境省職員	環境省職員
23:00	環境省職員	環境省職員
23:30	環境省職員	環境省職員
24:00	環境省職員	環境省職員
24:30	環境省職員	環境省職員
25:00	環境省職員	環境省職員
25:30	環境省職員	環境省職員
26:00	環境省職員	環境省職員
26:30	環境省職員	環境省職員
27:00	環境省職員	環境省職員
27:30	環境省職員	環境省職員
28:00	環境省職員	環境省職員
28:30	環境省職員	環境省職員
29:00	環境省職員	環境省職員
29:30	環境省職員	環境省職員
30:00	環境省職員	環境省職員
30:30	環境省職員	環境省職員
31:00	環境省職員	環境省職員
31:30	環境省職員	環境省職員
32:00	環境省職員	環境省職員
32:30	環境省職員	環境省職員
33:00	環境省職員	環境省職員
33:30	環境省職員	環境省職員
34:00	環境省職員	環境省職員
34:30	環境省職員	環境省職員
35:00	環境省職員	環境省職員
35:30	環境省職員	環境省職員
36:00	環境省職員	環境省職員
36:30	環境省職員	環境省職員
37:00	環境省職員	環境省職員
37:30	環境省職員	環境省職員
38:00	環境省職員	環境省職員
38:30	環境省職員	環境省職員
39:00	環境省職員	環境省職員
39:30	環境省職員	環境省職員
40:00	環境省職員	環境省職員
40:30	環境省職員	環境省職員
41:00	環境省職員	環境省職員
41:30	環境省職員	環境省職員
42:00	環境省職員	環境省職員
42:30	環境省職員	環境省職員
43:00	環境省職員	環境省職員
43:30	環境省職員	環境省職員
44:00	環境省職員	環境省職員
44:30	環境省職員	環境省職員
45:00	環境省職員	環境省職員
45:30	環境省職員	環境省職員
46:00	環境省職員	環境省職員
46:30	環境省職員	環境省職員
47:00	環境省職員	環境省職員
47:30	環境省職員	環境省職員
48:00	環境省職員	環境省職員
48:30	環境省職員	環境省職員
49:00	環境省職員	環境省職員
49:30	環境省職員	環境省職員
50:00	環境省職員	環境省職員
50:30	環境省職員	環境省職員
51:00	環境省職員	環境省職員
51:30	環境省職員	環境省職員
52:00	環境省職員	環境省職員
52:30	環境省職員	環境省職員
53:00	環境省職員	環境省職員
53:30	環境省職員	環境省職員
54:00	環境省職員	環境省職員
54:30	環境省職員	環境省職員
55:00	環境省職員	環境省職員
55:30	環境省職員	環境省職員
56:00	環境省職員	環境省職員
56:30	環境省職員	環境省職員
57:00	環境省職員	環境省職員
57:30	環境省職員	環境省職員
58:00	環境省職員	環境省職員
58:30	環境省職員	環境省職員
59:00	環境省職員	環境省職員
59:30	環境省職員	環境省職員
60:00	環境省職員	環境省職員

② 水生生物調べ

市内における河川環境保護活動の活性化を目的に、小学生以上を対象として、海蔵川で水生生物を調査する講座を実施しました。

実施日	講座名	人数
6/12(日)	よっかいち川調査隊～海蔵川編① 【場所】橋北交流会館	29
7/3(日)	よっかいち川調査隊～海蔵川編② 【場所】三重地区市民センター	雨天中止



③ 環境関連施設見学

環境問題に対する理解促進を目的に、施設見学を年2回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
5/29(日) 9/25(日)	漁師のおさかな教室 【講師】四日市市漁業協同組合組合長 川村 誠氏 【場所】富洲原漁業共同販売所	中止 雨天中止
10/13(木)	施設見学 四日市市クリーンセンター見学バスツアー 【見学先】四日市市クリーンセンター	12
10/29(土)	海のお掃除船「じんべい」の見学と四日市の海ごみ 【協力】四日市港管理組合・(特非)四日市清港会 【場所】四日市港、ポートビル	22



ウ 出前講座

地域や学校等の要望に応じ、館外で環境学習講座を行いました。

① 水生生物調査

河川環境に関する普及啓発を目的に、市内の小学校や団体からの依頼を受け、川の生き物を採集して河川環境について学ぶ講座を6回実施しました。

実施日		人数
5/18(水)	あおい幼稚園 干潟の生き物探し	96
5/19(木)		69
5/25(水)	桜あおい幼稚園 川の生き物探し	101
6/9(木)	橋北小学校4年生 川の生き物調べ	36
7/30(土)	川島地区社会福祉協議会 水生生物調査	18
8/7(日)	楠地区まちづくり検討委員会 本郷川生物かんさつと川遊び	73



② エコ工作・環境学習講座

環境保全活動に対する意識啓発を目的に、地区市民センターなどで、グリーンカーテンの普及講座や、自然素材やリサイクル材料を使った工作、水質調査などを年45回実施しました。

実施日	講座名	人数
4/27(水)	トライ高等学院四日市キャンパス フードマイレージ	13
5/1(日)	NPO 法人四日市ウミガメ保存会 環境実験	112
6/3(金)	すわ公園交流館 環境講座「グリーンカーテンで地球温暖化防止」	10
6/11(土)	勤労者・市民交流センター 環境講座「グリーンカーテンで地球温暖化防止」	11
6/15(水)	トライ高等学院四日市キャンパス バーチャルウォーター	6
6/16(木)	塩浜中学校 1年 海岸ごみ調査	27
7/22(金)	すわ公園交流館 貝がらフォトフレーム作り	15 18
7/22(金)	いずみ保育園 貝がらアクセサリー作り	25
7/26(火)	河原田地区市民センター マリンポット作り	9
7/26(火)	常磐地区市民センター マリンポット作り	7
7/31(日)	桜地区市民センター マリンリース作り	17
8/2(火)	内部地区市民センター マリンポット作り	19
8/5(金)	保々地区市民センター マリンポット作り	6
8/5(金)	四郷地区市民センター マリンリース作り	15
8/10(水)	県地区市民センター マリンリース作り	16
8/17(水)	羽津地区市民センター マリンポット作り	13
8/18(木)	都留文科大学 四日市公害現地見学	13
8/26(金)	日永地区市民センター マリンリース作り	16
8/30(火)	三重保育園 貝がらアクセサリー作り	18
9/13(火)	トライ高等学校四日市キャンパス 燃料電池実験	6
9/15(木)	内部ホタルの里を育てる会 水質調査	3
9/30(金)	塩浜中学校1年生 マイクロプラスチック調査	30
10/4(火)	トライ高等学校四日市キャンパス 外来種講座	8
10/7(金)	八郷小学校4年生 水の学習と水質調査	63
10/21(金)	三重県環境学習情報センター 四日市公害学習	38
11/8(火)	桜地区市民センター クリスマスリース作り	13
11/11(金)	三重県環境学習情報センター 四日市公害学習	13
11/15(火)	中部地区市民センター クリスマスリース作り	13
11/25(金)	日永地区市民センター クリスマスリース作り	11
11/27(日)	美濃ミッション富田浜 クリスマスリース作り	12
11/29(火)	県地区市民センター クリスマスリース作り	7
12/8(木)	水沢地区市民センター クリスマスリース作り	11
12/20(火)	富洲原地区市民センター コケ玉風お正月飾り	11
12/21(水)	橋北地区市民センター コケ玉風お正月飾り	12
12/22(木)	羽津地区市民センター お正月飾り	11
12/22(木)	桜地区市民センター お正月飾り	13
12/23(金)	保々地区市民センター お正月飾り	10
12/23(金)	常磐地区市民センター お正月飾り	11
12/27(火)	楠地区市民センター しめ縄飾り	15
12/28(水)	大矢知地区市民センター 河川環境のお話	30
1/11(水)	横浜市立西富岡小学校5年生 四日市公害学習(オンライン)	34
2/25(土)	公害学習講座 日本環境教育学会中部支部	11
3/19(日)	勿来まちづくりサポートセンター 四日市公害、海岸ごみ学習	15
3/28(火)	海蔵地区市民センター 貝がらフォトフレーム	10



エ 提案事業

地域の環境に対する意識向上を目的に、体験を中心とした講座を行いました。

こども環境教室

子どもたちの身近な環境に対する意識啓発を目的に、小・中学生とその保護者を対象として、体験を通じて環境学習できる講座を年7回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/24(日)	まちなかエコたんけん	12
6/26(日)	くるくる絵本を作ろう 【講師】鈴木敬子氏	13
7/16(土)	STOP!地球温暖化	12
10/22(土)	はじめての生き物の飼い方 【協力】桑名高等学校 MIRAI 研究所 【場所】じばさん	23
1/28(土)	トンボハカセの昆虫教室 【講師】日本トンボ学会 松沢 孝晋氏 【場所】じばさん	22
2/18(土)	エコタウンを作ろう	10
3/4(土)	フードマイレージ お買い物ゲーム	4



グリーンツーリズム

【協力】山田町自然を守る会

【場所】小山田地区

稲作体験の講座を年3回実施し、地域の環境保全における田んぼの役割を学びました。

実施日	講座名	人数
5/7(土)	親子田んぼ体験1 田植えにチャレンジ 【講師】坂 正春氏、うつべ農園 上 麻理氏	42
7/2(土)	親子田んぼ体験2 田んぼの生きもの探し 【講師】四日市自然保護推進委員会 川村 龍也氏	28
9/3(土)	親子田んぼ体験3 刈り取りにチャレンジ 【講師】坂 正春氏、うつべ農園 上 麻理氏	40



エコツアーリズム

市内の自然の魅力を知り、自然に親しむツアーを年2回実施しました。

実施日	講座名	人数
6/4(土)	ネイチャーウォークよっかいち 大くす・わんだ編(バス) 【見学先】堂ヶ山神明社、和無田池	14
12/4(日)	ネイチャーウォークよっかいち もみじ谷編(バス) 【見学先】三重県環境学習情報センター、水沢もみじ谷	16



エコライフ講座

日常生活における環境配慮型行動の普及と定着を目的に、工作や体験などで毎日の暮らしを考える講座を年7回実施しました。

日	講座名講師等	人数
4/9(土)	綿を育ててみよう 【場所】じばさん	23
4/17(日)	DIY 入門 三重の木で本立てをつくろう 【講師】三栄林産(株)専務取締役 坂 成哉氏 【場所】じばさん	9
10/2(日)	布ナプキンづくり 【場所】じばさん	5
10/30(日)	草木染め体験 【講師】手描き染め工房 彩の会 伊藤 佳子氏 【場所】野田公会所	9
11/20(日)	クリスマススワッグ 【講師】 ドライフラワーアレンジメント copal 伊東 恭子氏 【場所】じばさん	12

11/26(土)	オンラインクッキング (Zoom) おうちでビストロ風クリスマス料理 【講師】 季節ごはん教室 niwacoya 主宰・管理栄養士 柵山 咲子氏	9
1/21(土)	今日からはじめる庭づくり ～オーガニックガーデンのススメ～ 【講師】 (有) メイガーデンズ 代表取締役 柵山直之氏 【場所】 楠交流会館	25



その他 WS

地域の環境に対する興味喚起を目的に、子どもから大人を対象とした講座を年6回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
5/21(土)	海岸ゴミを調査しよう！ ～マイクロプラスチックの現状を知る～ 【場所】 塩浜小学校、鈴鹿川河口	17
7/30(土)	よっかいち七夕まつり 【主催】 すわ公園交流館	16
8/5(金)	四日市子ども科学セミナー 「環境のまち四日市」風で電気をつくろう (2回) 【主催】 四日市市教育委員会	36 34
8/28(日)	キッズ・モノづくりワンダーランド エンジンのしくみを知ろう「小型エンジン分解組立」(2回) 【講師】 (公社)自動車技術会中部支部 【場所】じばさん	12 中止
9/23(祝)	お月見どろぼうin四日市 【主催】 すわ公園交流館	中止
9月	森・植物のクロスワード	10



(2) 環境フェアの企画運営業務

エコパートナー等を中心とした市内の環境活動団体の交流と広報を目的として、展示や工作等を行い市民への情報発信の場を提供し、600名の来場者でにぎわいました。

日	講座名	人数
11/5(土)	出展者説明会 【場所】じばさん	26
12/10(土)	四日市市環境フェア 【場所】じばさん	600



(3) 環境保全活動人材養成業務 ア エコカレッジ



環境保全活動を担う人材育成を目的に、地球環境問題や、家庭で実践できる環境保全活動について学ぶ講座を4回実施しました。

日	講座名講師等	人数
10/10(祝)	気候変動と防災 【講師】三重大学大学院工学研究科准教授 川口 淳氏	14
10/15(土)	衣類ロスとサステイナブルファッション	7
11/23(祝)	服のお直し入門「ボタンの付け方」 【講師】寺田 美代氏、川崎 久子氏	8
3/12(日)	くつしたお直し入門 ～ダーニングでかわいくリメイク～	7

イ 環境学習指導員養成講座

ESDに基づいた環境教育を実践する人材育成を目的に、大人を対象として、環境保全活動をテーマとした講座を年4回実施しました。



実施日	講座名講師等	人数
5/5(木)	水生生物ボランティア指導員研修会 【場所】三重地区市民センター	15
11/27(日)	大人の里山講座 (全3回)	32
12/18(日)	【講師】(一社) ネクストステップ研究会	19
1/15(日)	【場所】四日市メリノール学院、南部丘陵公園、うつべの森	28

ウ 環境に関する教職員研修

教職員を対象として、四日市公害および自然環境などの環境教育に関する講座を年6回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
7/26(火)	E S D研修 模型を使ったまちづくりワークショップ	8
7/29(金)	自然環境教育 地域の自然を活かした里山保全活動 【講師】グリーンボランティア「森林づくり三重」 【場所】内部東小学校	15
8/4(木)	四日市公害講座1 館内見学	20
8/9(火)	四日市公害講座2 現地バスツアー 【見学先】塩浜小学校、磯津海岸	11
8/19(金)	環境教育1 水と環境 【場所】じばさん	9
8/23(火)	環境教育2 災害時のふろしき活用術 【講師】ふろしき研究会会員 半田博子氏 【場所】じばさん	22



エ 館解説員育成等の協力

「四日市公害と環境未来館」の解説員養成講座について支援を行いました。

日	講座名	人数
2/25(土)	四日市公害解説員養成講座5 話し方講座	9



(4)

四日市公害と環境未来館の周知と環境保全に対する意識啓発を目的に、出展を行い館のPRに努めました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くのイベントが開催されませんでした。

日	イベント名及び主催者	人数
12/11(日)	みえ環境フェア 2022 三重県地球温暖化防止活動推進センター マツボックリツリーづくり 【場所】メッセウイング・みえ	100
3/26(日)	ミニ感謝祭 勤労者・市民交流センター ドングリクリップ	72



(5) エコパートナー等支援業務

活動室において、会議室の貸室や印刷機などの活動室内備品等の利用の管理を行いました。活動室のショーウィンドウでは、3ヶ月を1期間とし、4回の活動紹介展示を行いました。

また、エコパートナー登録された56団体の活動をまとめた活動紹介冊子を作成しました。

展示期間	テーマ	展示団体
4～6月	自然観察指導員になろう！	自然観察指導員三重連絡会
7～9月	四日市公害訴訟判決50周年	四日市再生「公害市民塾」
10～12月	四日市ウミガメ保存会の活動に参加しませんか？	NPO法人 四日市ウミガメ保存会
1～3月	里山で観察できるトンボ	トンボ研究所

ア 交流会

環境保全活動の協働や団体同士の交流の活性化を目的に、市内の環境保全団体を対象として、交流会を年2回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
4/3(日)	エコパートナーミーティング	20
11/5(土)	エコパートナーミーティング 【講師】三重県地球温暖化対策課職員 荒木田 真也氏 【場所】じばさん	24



(6) 情報発信事業

環境情報誌「エコピース」を2500部発行しました。

特集 四日市公害判決50年

エコパートナー紹介 楽しくエコ生活をすすめ隊

(7) 広報、周知事業

ア イベント案内チラシ

月1回、イベント案内を中心とした「エコっぱニュース」を発行し、館内への設置や来館者への配布に努めた他、各地区市民センターなど約30か所に配架しました。

イ 「広報よっかいち」掲載等

四日市広報やホームページ、Facebook、Twitterなどでイベントの告知や報告を行いました。

【参考資料】 四日市公害と環境未来館 利用状況

(1) 来館者数の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	累計
来館者数 (人)	4,014	71,143	56,454	50,595	50,689	44,816	18,528	29,357	26,924	352,520
開館日数 (日)	9	294	288	292	287	285	255	260	169	2,139

(2) 小中学校施設利用状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
小・中学校(のべ数)	157	137	133	153	138	68	114	56

(3) 環境学習講座の開催状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
回数	211	198	189	180	154	145	141	181
人数	9,274	7,440	7,042	7,186	7,953	2,848	2,410	3,689

(4) エコパートナー登録数

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
登録数	51	60	49	51	54	54	56	60
内訳)								
個人・団体	41	50	39	40	44	44	46	51
企業	10	10	10	11	10	10	10	9

令和5年8月発行

そらんぼ四日市

四日市公害と環境未来館

〒510-0075 四日市市安島一丁目3番16号

TEL 059-354-8065

FAX 059-329-5792